

特定非営利活動法人大阪マスターズ陸上競技連盟  
第40回理事会 議事概要

■開催日時 2023年12月19日(火) 18時30分～21時00分

■開催場所 難波市民学習センター 第3研修室  
大阪市浪  
速区湊町1-4-1 OCATビル4階

■理事会総数 22人

■出席者数 18人(本人出席10人、議決権行使者:8人) 出席監事 2人

会 長 椎木 茂久

副会長 赤峰フミコ、山中 保博

専務理事 池上 健三

常務理事 安達 芳恵、井指 康裕、小西 宏之、坂下 勝正、柴田 秀治、  
深尾 真美、藤田 幸久、並川 耕土、村井 正信

理 事 大倉 節子、数野 哲也、神谷 亭市、津田 光央、鶴川 久寿  
早川 禎一、松島 忠土、三宅 要、森井 正和

監 事 中島 静一、福本 康史

(注) 氏名の下線は議決権行使者。斜体字の氏名は欠席者。

■議案の経過要領および議案別議決の結果

第1号議案 事務局移転について

議長は、主たる事務所の移転について、2023年7月4日付で新事務所の賃貸借契約をし、2023年11月17日より大阪市住吉区長居東3丁目16番13号マンショングレイス101号に移転し新事務所で業務を開始した旨を報告し、これに対し賛否を諮ったところ全員異議なく承認、可決された。

第2号議案 第30回近畿マスターズ駅伝について

駅伝女子監督の大倉節子理事から2024年3月24日に京都・山城総合運動公園陸上競技場で開催される第30回近畿マスターズ駅伝に大阪マスターズ選手団を派遣することについて、その派遣計画について説明・報告がなされた。これを受けて議長が意見・要望等を募ったところ、参加費は現在1人一律1000円であるが、今後、郵便料金の値上げも含めて経費増が想定され、大阪マスターズの持ち出しが多いことから参加費を上げるなどの対策の検討が必要であるとの指摘がなされた。また、マスターズ会員と未登録者の参加費が同じであることに対しても検討する必要であるとの意見があった。これらを受けて議長から参加料等の個人負担の見直しについては、今回は従前どおりとし、滋賀での第31回大会から見直しを行うことにしてはどうかという提案があり、これらに対し議長が賛否を諮ったところ全員異議なく承認、可決された。

第3号議案 2024年度事業計画について

池上専務理事から2023年11月21日に大阪陸協の日程会議により競技会の日程がおおむね

決まったが、調整会議後に大阪マスターズ選手権と滋賀開催の近畿マスターズ選手権が、6月30日で同日であることが判明したため、大阪マスターズ選手権を10月5日に、記録会を6月29日とすることで調整をしたが、最終確定は2024年の2月になる予定であることが報告された。また、ホームページは10年以上変わっていないことから、今後のリニューアル、ならびに、パソコンの老朽化を受けて、競技会（情報処理）用のパソコン、事務所のパソコン、プリンターの新規購入計画などが提案された。次いで村井常務理事から今後、審判の依頼を大阪陸協が行っているようにGoogleフォームでの実施を検討するとともに、上陸ソフトを用いてフィールド種目の記録を現地で入力し速報サイトで結果を速やかに確認できるシステムを構築していきたいとの方向性が示された。これらに対し議長が賛否を諮ったところ全員異議なく承認、可決された。

#### 第4号議案 2024年度会報発行計画について

池上専務理事から2024年度の会報については、例年通りの構成内容で、会報、競技会要項別冊を作成し、3月6日前後の発行を目指すとの提案がなされ、また、編集担当主任の津田氏がケガで入院したため、担当を変更する予定であることが報告された。これに対し議長が賛否を諮ったところ全員異議なく承認、可決された。

#### 第5号議案 2024年度継続会員募集と総会について

池上専務理事から2024年度の総会の案内と継続登録の案内および2023年度の事業報告（概況）を昨年と同様の文面で作成し、12月中に送付予定であること、通常総会は2月18日（日）に大阪駅前第2ビル5階の大阪市立総合生涯学習センター第一研修室（ホール）で14時より開催予定であることなどが説明・報告された。これに対し議長が賛否を諮ったところ全員異議なく承認、可決された。

#### 第6号議案 2023年度事業の総括と2024年度の事業運営について

##### 1. 2023年度の事業の総括

池上専務理事から2023年度の事業収支（見込み）、主要事業の参加人数、参加種目数、申込受付期間等が報告された。それを受けて議長が意見要望等を募り、質疑応答の結果は以下のとおり。

##### (1) 参加種目数を1人2種目までとすることについて

理由として、参加人数の増加に伴い、1日の所定時間内に競技進行を収められなくなっていることやサブグラウンドがないことなどが報告された。

##### (2) エイジグレードについて

最優秀賞などの選定に、エイジグレードのポイントも考慮することを明記することが報告された。一方、エイジグレードの認知度が低いことから、エイジグレードの詳細やエイジグレード記載サイトへのリンクを大阪マスターズのHPに記載することとなった。

##### (3) 審判構成

審判構成では、投擲、跳躍の審判が集まりにくく競技運営に支障をきたしている。さらに、学連審判員の派遣要請に対して、学連側との意見の相違があり2023年度は学生審判員の派遣を受けられなかった。2024年度は、学連に対して、競技会日程、必要人数を提示し必要数の審判依頼をすることが報告された。

##### (4) 結果速報のシステム構築、電光掲示板の活用について

結果速報では、フィールドの速報が未達成であるが、現地を入力することで速報サイトに表示可能であると考えられる（大阪大学が上陸同システムで実施済）。また、Wi-Fiを利用することで、速やかに速報サイトにアクセスできるようにすることを検討する。当日の情

報担当の審判員の確保がポイントになる。審判員の確保ができれば実施を検討する。

## 2. 2024 年度の事業運営について

池上専務理事から 2024 年度の事業運営について説明・報告がなされた。それを受けて議長が意見要望等を募り、質疑応答の結果は以下のとおり。

### (1) 100m 予選、決勝のシステムについて

2024 年度も南部忠平杯の 100m 予選、決勝のシステムは継続することとする。

### (2) リレーの取り扱いについて

競技会におけるリレーの開催に関しては、当日エントリー可能であれば実施するが、プログラムへの記載が必要かどうかの確認をしてから決定することとする。

### (3) 研修会について

井指常務理事から、8 月の大阪マスターズ研修会は昨今の猛暑のため開催が厳しいことから、2025 年度から 11 月への移行を検討する。8 月実施は下半期の試合の前に投擲の練習ができるという意味合いもあることから、今後何らかの形で継続することも検討することが報告された。また、4 月実施の近畿マスターズ研修会は、新入会員獲得の可能性が高いことから同時期に継続実施とするが、午前のみで開催だけでなく、1 日を通して実施し初心者と経験者へのプログラムを分けた内容に検討することとし、2025 年度からの実施とする予定との報告・説明があった。

### (4) 競技会別の競技種目について

2023 年度の競技会別競技別参加者数から、2024 年度の競技会別の競技種目を決めるため、各自持ち帰って検討し、次回の理事会で決定する。

### (5) 競技会別担当について

池上専務理事から新事務所に移転したことで、複数名の担当者が同時に作業することが可能になったことから、2024 年度からは競技会受付簿の入力担当者を決めて、事務局の負担軽減を図ることとし、競技会の事前、事後の担当者ミーティングも行いたいとの方針が提案・説明された。各競技会の担当については、次回の理事会で提案することになった。

これらの論議を受けて、議長が賛否を諮ったところ全員異議なく承認、可決された。

## 第 7 号議案 役員改選の基本的な考え方について

池上専務理事から 2024 年度総会は役員改選期であり、2024 年 1 月 23 日の理事会で総会議案に提案する候補者を推薦・選任する。現任者で再任を希望される方は就任承諾書の提出により原則として希望者全員を再任候補とする。現時点で、総会をもって退任を希望されている方は 4 人いるが、新任理事候補として 8 人の方を候補に挙げており、その内 4 人より内諾を得ている。理事に就任しなくても、得意分野を生かして事業の手助けをして頂ける方は「外部専門家」として専門委員を委嘱することも検討する必要がある。退任理事については、顧問就任の要請もありうる、などの役員改選に対する基本的な方針が示された。これに対し議長が意見・要望を募ったが、特にないので、議長が賛否を諮ったところ全員異議なく承認、可決され

## その他

池上専務理事から事務局体制の見直しについて、現状についての説明がなされ情報を共有した。～事務局体制の再検討をしないといけない状態にある。事務局の対応曜日などの限定を考えているが、春先の会員登録時、大会の準備時期には毎日の作業が必要となる。申し込み、会計以外にも種々の業務について、再度各種業務を明確化して、業務可能な担当者に分担であることを検討する。事務局でサポートしていただける方の人材確保がポイントである。また、電話の転送先、E-mail の確認担当をどうするかも検討項目となる。～